

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先を通じてその先の取引先に働きかける（「Tier N」から「Tier N+1」へ）ことにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。その際、災害時等の事業継続や働き方改革の観点から、取引先のテレワーク導入やBCP（事業継続計画）策定の助言等の支援も進めます。

（個別項目）

- a. 企業間の連携（オープンイノベーション、M&A等の事業承継支援 等）
 - ・地域の他の社会福祉法人や医療機関、教育機関等との情報交換や合同研修会などを積極的に実施し、知識やノウハウの共有を図ります。
- b. IT実装支援（共通EDIの構築、データの相互利用、IT人材の育成支援、サイバーセキュリティ対策の助言・支援 等）
- c. 専門人材マッチング
- d. グリーン化の取組（脱・低炭素化技術の共同開発、省エネ診断に係る助言・支援、生産工程等の脱・低炭素化、グリーン調達 等）
- e. 健康経営に関する取組（健康経営に係るノウハウの提供、健康増進施策の共同実施 等）

2. 「振興基準」の遵守

親事業者と下請事業者との望ましい取引慣行（下請中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行の是正に積極的に取り組みます。

①価格決定方法

不合理な原価低減要請を行いません。取引対価の決定に当たっては、下請事業者と少なくとも年に1回以上の協議を行うとともに、下請事業者の適正な利益を含み、下請事業者における労働条件の改善が可能となるよう、十分に協議して決定します。その際、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に掲げられた行動を適切にとった上で決定します。また、原材料費やエネルギーコストの高騰があった場合には、適切なコスト増加分の全額転嫁を目指します。なお、取引対価の決定を含め契約に当たっては、契約条件の書面等による明示・交付を行います。

③手形などの支払条件

下請代金は可能な限り現金で支払います。手形等で支払う場合には、割引料等を下請事業者の負担とせず、また、支払サイトを60日以内とします。

④知的財産・ノウハウ

「知的財産取引に関するガイドライン」に掲げられている「基本的な考え方」や、「契約書ひな形」を踏まえて取引を行い、片務的な秘密保持契約の締結、取引上の立場を利用したノウハウの開示や知的財産権の無償譲渡などは求めません。

⑤働き方改革等に伴うしわ寄せ

取引先も働き方改革に対応できるよう、下請事業者に対して、適正なコスト負担を伴わない短納期発注や急な仕様変更を行いません。災害時等においては、下請事業者に取引上一方的な負担を押し付けないように、また、事業再開時等には、できる限り取引関係の継続等に配慮します。

3. その他（任意記載）

地域社会の皆様および関係機関との連携を深めるため、情報発信の強化に努めております。現在、X（旧 Twitter）（アカウント名：社会福祉法人 豊生会 総合福祉施設みゆき苑）およびホームページ（URL：<https://www.h-miyukien.info/>）を活用し、法人の活動内容、イベント情報、日々の様子などを積極的に発信することで、当法人の透明性の向上と相互理解の促進を図っております。今後も、これらのプラットフォームを通じて、よりタイムリーで分かりやすい情報発信を心がけ、地域社会の皆様との双方向のコミュニケーションを推進し、信頼関係に基づいたパートナーシップを構築してまいります。

X（旧 Twitter）での地域アカウントとの連携

- ・ 地域の公式アカウント、地域の店舗や団体のアカウントをフォローし、積極的にリツイートやいいね、コメントなどを通じて交流を図ります。
- ・ 地域のイベント情報などを積極的に発信し、地域住民への情報提供を強化します。
- ・ ハッシュタグ（例：#霧島市 #鹿児島 #福祉 #地域連携 #みゆき苑）を活用し、情報拡散と地域コミュニティへの参加を促します。

ホームページでの地域連携コンテンツの充実

- ・ 地域からの問い合わせ窓口を分かりやすく設置します。
- ・ ホームページ上で、Xのタイムラインを埋め込み、リアルタイムな情報を共有します。

オンライン・オフラインの連携

- ・ XやHPで告知した地域イベントの様子を掲載し、参加できなかった人にも雰囲気を与えます。
- ・ XやHPでの情報発信を見て興味を持った人が、イベントに参加しやすいような導線を作ります。

令和7年5月5日

社会福祉法人豊生会

企業名

理事長 熊丸 日出生

役職・氏名（代表権を有する者）

（備考）

- ・ 本宣言は、（公財）全国中小企業振興機関協会が運営するポータルサイトに掲載されます。
- ・ 主務大臣から「振興基準」に基づき指導又は助言が行われた場合など、本宣言が履行されていないと認められる場合には、本宣言の掲載が取りやめになることがあります。